



新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、登山の自粛が要請されています。この要請が解除された後にお楽しみください。

大桑村を含む十三市町村にまたがる中央アルプスは、令和二年三月二十七日に中央アルプス国定公園として指定されました。令和初、全国で五十七番目、県内では四番目となる国定公園の誕生です。

木曾谷と伊那谷に裾野を広げ個性的なピークを連ねる中央アルプスは、花崗岩質の白砂とハイマツや高山植物に彩られ、風化作用による独特の岩峰など訪れる人を魅了します。

大桑村からは、越百山、南駒ヶ岳、空木岳へ向かう三つの登山道の玄関口となる伊奈川ダム上



岩出観音堂の紅葉

登山口があります。登山口のある伊奈川溪谷には、中央アルプスの山々を源流とする伊奈川が断崖を縫うように流れ、村の中央を流れる木曾川に注がれます。近年では紅葉スポットとして密かに人気を集めています。また、伊奈川下流域にある橋場地区には、江戸中期に建立された、京都清水寺に似た懸崖造りの岩出観音が出迎えます。この観音堂は「溪斎英泉の木曾六十九次「伊奈川橋遠景」」に描かれており、春には桜が咲き誇り、秋には大木のカエデの紅葉が目を惹きます。

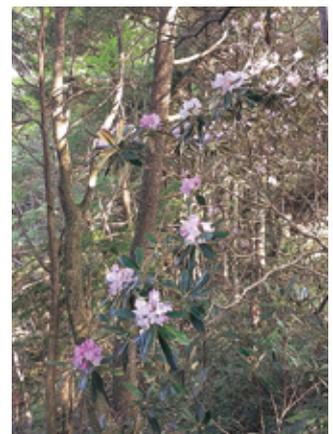


越百山頂上から稜線沿い

越百山 「越百山」は、標高二、六一四メートルの日本二百名山にも選定され、木曾駒ヶ岳を結ぶ縦走ルートとして設定されることも多く、道中は大桑村の花、しゃくなげや時折見える御嶽山を横目に眺めながら登頂することができます。 国定公園化による知名度の向上で利活用が増える一方、自然保護への対応が必要であったことから



◆越百山へのアクセス  
所在地：(伊奈川ダム上駐車場を利用) 長野県木曾郡大桑村大字須原字八丁  
【公共交通】JR中央本線須原駅からタクシーで三十分(一五キロメートル)  
【自動車】中央道伊那ICから車で一二〇分(六五キロメートル)、中津川ICから車で九十分(四七キロメートル)  
※伊奈川ダム上駐車場までの通行については、大桑村観光協会へお問い合わせください。  
電話：〇二六四―五五―四五六六



しゃくなげの尾根